

## ・・・段取り七分 仕上げ三分 (だんどりしちぶ しあげさんぶ)・・・

「段取り七分仕上げ三分」という言葉があります。人によっては「段取り七分に仕事三分」とか「段取り八分仕事二分」と言う場合もあるようです。これは私が社会人になったときに上司から教えられた言葉で、なにか仕事を行うときには段取りに全体の 7 割の時間と労力を使えば、実際の仕事は 3 割の時間と労力でできるという意味です。簡単に言えば、「下準備に十分時間をかける」ということです。

何か新しい事をするとき誰もが戸惑います。そんな時には手順ややり方を一から順を追って考えて行きます。わからないところがあればわかる人に聞きます。徹底的に調べ上げ、こういう時はこうする、こんなことが起きたらこのように対応する、と何度も何度も繰り返して考えます。するとだんだんとイメージが頭に浮かんできます。そして「ここは自分がこのようにやるだろう」とか、「ここは〇〇さんがこのようにやるだろう」という風に具体的な様子が見えてきます。そうなればしめたもので、後はその通りに実践するだけです。そして途中で振り返ってみて、正しくできているかを確認し、間違っていれば修正します。

一方で「出たとこ勝負」という言葉があります。あるいは「なにかあったらその時に考えよう」という人もいます。このような場合、たいてい失敗します。なぜならば、問題が発生した時、誰に聞か、どうすればよいかを決めていないため、右往左往することになります。

毎年のようにシステムトラブルを起こす銀行があります。国産初のジェット旅客機を開発しようとして何年も発表を延期した拳句、頓挫した会社があります。原発買収で失敗し、高収益を上げていた半導体の事業を売却せざるを得なくなった会社があります。どの会社も日本を代表する歴史と規模を持った会社です。事業を始める前に綿密な計画、そして途中で見直すという基本的なことをしてきたのかなと思わざるを得ません。

校区住民協 副代表 瓶子 純一  
(山の根親交會會長)

### 令和5年6月度役員会

開催日時と場所:2023年6月3日(土)13時30分

～14時30分、久木会館多目的B室 参加者:16名  
(内役員11名)

#### 議題

##### (1) 事務局からの報告事項

①久木会館改築に関するワークショップについて  
5/27までのワークショップで議論された内容が紹介され、第4回目となる6/10に、それらの要望を勘案して作成されたレイアウト図が示され、それを基

に更に議論されることが説明された。

また、6月末パブリックコメントを経て、正式図面が作成され、2025年に施設完成となることが紹介された。

##### (2) 審議事項

①久木小学校における避難所訓練について(11/26実施予定)

・事務局より、市長との会見の機会に、住民サイドと市・防災拠点との情報ネットワークの構築の必要性

などにつき提起したところ、市長からは住民協として、久木地区を防災・減災のモデル地区として取り組みたいとの提案があり、6月24日に実施予定の減災部会から防災安全課の職員が参加することが報告された。

また、廣末治/地域担当リーダーから、地域防災拠点の担当にもなる予定であるとの申し出があり、減災部会へ参加する意向が示された。

・配布資料②を基に、久木小学校における防災訓練(11/26実施予定)時に、避難所体験訓練として実施する内容が提案された。各町内会での安否確認、住民情報収集訓練なども取り入れるか議論されたが、最終的に配布資料②で提案された内容を実施すべく準備することとなり、龍村氏、新倉氏に推進役として活動するよう要請された。

②今期「住民協ひろば特別号」特集テーマについて

「住民協ひろば特別号」は8月から着手する必要があり、テーマを決める時期となっていることから意見が交わされ、「地域の歴史」、または「教育(地域と学校)」をテーマとして検討していくことにな

った。また、その他に提案があれば、事務局に連絡するよう要請された。

③久木朝市、みんなのカフェ schedule 確認

スイカ販売を意図して、7月に朝市を開催することで、準備を進めることが確認された。

具体的な日時は、山の根で実施される子供会の毘沙門地区スイカ畑体験会の日と重ならないようにする為、鈴木(為)氏が子供会の日時を確認し、龍村氏に連絡し、決定することになった。

また、みんなのカフェは、今まで通り、第四木曜日11時~16時開催で運用していくことが確認された。

④今期講師招聘テーマについて

事務局より、現在候補として、「鎌倉のIT関連会社の起業家」、「休耕地を借りて、若い農業者と農業を営んでる県議会議員/近藤氏」「不揃い野菜の瓶詰など扱うFARM CANNING 代表の西村千恵氏」「みんなの食堂を運営していたスタッフ」「環境問題/カーボンニュートラルに見識の深い人物」などが相上に上がっている旨紹介された。

他に適当な講師を推薦できる人は事務局まで連絡するよう要請された。

## 《投稿》 配膳ロボット どう使う 2023.6.2

### 駄洒落栖人

以前にサイゼリアだか、バーミヤンだかに入った時のことです。



ロボットが通路を動き回っていました。おもしれーなああって思っていると、料理を客席まで運んでいき

ます。テーブルで止まりました。お客が、ロボットが運んできたものを自分で取って、食べ始めたのです。食べ終わって客は、帰りました。私のテーブルもそれと同様の事でした。食べ終わった席には食器がたくさん。

思いました。料理を運んでくれるお姉さまの優しい笑顔はありません。声かけもありません。何とつまらないことでしょう。ふっと思ったことです。料理を運ぶのは、お姉さまにして、片づけるのをロボットに積みばいいのに。炊事場まで持っていくのをロボットに任せれば、従業員は楽チンなのに。ロボット使うの逆だろうって。

今日、「かつ庵」に入りました。お客が三人、食べて席を立ちました。すると調理場の方からロボ

ットがやって来て席の前でピタッと止まりました。お姉さまがやって来て、ロボットに食器を積み込みました。するとロボットが調理場の方へ移動して、食器類を運んでいったのです。「かつ庵」やるじゃん、これこれ。これだよ、ロボット使うんだったら。

私、レジに行きました。得意のコミュニケーション。私「一つ、感じ入ったことがあります。お話してもよろしいでしょうか。」「ハイ、何か、お聞きします。」「思っていたことがかつ庵では実現しています、嬉しくなりました。」

彼女、私の考えに大賛成。「とても楽になっています。重いし、汚れるし。できれば、3段あるといいですよ。今は2段ですから、少し自分で持たないと…」

とても素敵な笑顔で話をしてくれたのでした。「また、おいでくださいねえ」が、心地よく聞こえ、店を後にしました。

細野 裕 (校区住民協 監事)



## 《レポート》 カーボンニュートラル（続）

### 17. カーボンクレジット・オフセット

カーボンクレジットとは、森林保護や省エネ技術の導入、GHG の回収や貯蔵、再生可能エネルギーの導入などで生まれた温室効果ガス（GHG）の

排出削減量をクレジットとして発行して、取引ができるようにしたものです。前章で説明したカーボンプライシングの中の1分類になります（下表）。

項目	炭素税	排出量取引 (キャップ&トレード)	カーボンクレジット (ベースライン&クレジット)
概要・運営主体	排出量に応じて課税国	各企業に排出量の枠を設定。空き枠は売買可能国	排出削減量等に基づきクレジットを発行して売買国、民間を含む不特定
課税・価格	排出量に課税	排出枠に価格	排出削減量等に価格
適用対象	対象品目、業種、企業等を選定	対象業種、企業等を選定	業種、企業等を特定せず
遵守義務	法的拘束力あり	法的拘束力あり	なし、自主的取り組み
国内例	地球温暖化対策税	東京都、埼玉県実施の「GHG 総量削減義務と排出量取引制度」	Jクレジット

カーボンクレジットは国や国連が定めた排出量取引とは違い義務化されたものではないので、企業が自主的に自社のGHG 排出量を削減する手段として、取引が活発化しています。

排出量取引で排出枠を購入したり、あるいはクレジットを購入したりして、排出量を相殺することをカーボンオフセットといいます。

カーボンクレジットを作り出す手段にはいろいろありますが、今脚光を浴びているのは森林の保全や植林です。緑を増やしたり、緑がなくなること防ぐことによってGHG を削減させたのみならず

大気中のGHG を吸収して貯蔵する方法もクレジット化されています。最近の新聞に記載された例として日経新聞 1 月 14 日の記事を紹介します。

『スイスの新興企業が大気中から直接炭酸ガスを回収する技術（DAC）を開発、集めた炭酸ガスをアイスランドの地中に注入、炭酸ガスは水に溶

けて最終的には岩石に変わる。除去された炭酸ガスをカーボンクレジットとして販売する。この技術は第三者機関の認証を得ており、信頼性が担保されている。マイクロソフトほかの企業とクレジットとして取引を始める。』マイクロソフト社はこのカーボンクレジットを購入することによって、自社が発生させているGHG を相殺させる（カーボンオフセット）ことにより、CN 社会の形成に貢献しようとしているのです。

カーボンクレジットは、クレジットを提供する企業にとっては、CN を推進する資金を得る手段となり、クレジットを購入する企業にとっては削減が困難なGHG を相殺することにより、CN を進めることができ、社会全体でバランスよくCN を推進する原動力となることが期待されています。カーボンクレジットには、公的なものから民間ベースのものまでいくつかの種類があります（下表）。

	国際的・公的クレジット		地域限定・公的クレジット	国際・民間クレジット
事例	CDM（クリーン開発メカニズム、国連）	2国間制度	日本：Jクレジット 中国・豪州・米国等にあり	VCS（米国ベラが認証） ゴールドスタンダード （世界自然保護基金が創設） 何れも森林保全・植林に関するもの
クレジット利用者	先進国の政府や企業	合意したそれぞれの国の政府や企業	企業	企業
流通形態	国連が管理	2国間取引	市場で流通	市場（ボランタリー市場）で流通
活用方法	国の削減目標	国の削減目標	各国・地域内の排出規制で	主に自社の削減目標に

	に算入	に算入	利用	利用
--	-----	-----	----	----

カーボンクレジットの取引の形態は相対取引が主でしたが、取引を円滑に行い不透明感を除く意味から公的な取引所の設置が進められており、日本では、東京証券取引所が2022年9月からJクレジットを手始めに、国際的に通用しているカ

ーボンクレジットを国内で調達できる市場の試行を始めました。  
代表的なカーボンクレジット活用例として次のような製品や枠組みがあります。

業界、製品	内容	備考
航空業界	国際民間航空機関(ICAO)では、新技術の導入、運航方式の改善、代替燃料の活用等によっても削減できない部分をカーボンオフセットで相殺する仕組みCORSAを運用。	Carbon Offsetting and Reduction Scheme for international Aviation、の略
LNG	採掘から生産、流通、消費まで全ての排出量を算出し、森林保護等のクレジットでオフセットしたLNG。	シェル等で販売し、東京ガスが提供。
森林(クレジットの創出)	REDD+ (国連で定められた途上国の森林保護を促す枠組み)では、公的資金に加えてVCS等の認証を得たカーボンクレジットの発行により資金確保を実施。	REDD+は、途上国における森林減少・森林劣化に由来する排出の抑制、並びに森林保全、持続可能な森林経営、森林炭素蓄積の増加、の略

カーボンクレジットは発展途上の仕組みであり、色々な問題点が指摘されています。認証の信頼性、自社の排出削減意欲の低減に対する懸念、取引や価格決定に関する不透明感等です。

1の認証の信頼性に関しては、例えば森林保全の場合、保全しない場合の森林減少の予測値の取り方等を実際より多く見積もればクレジットは増加します。2の場合は安易なオフセットを行って自己努力による削減をおろそかにするケース、3については取引が相対取引で行われるケースが多いため生じる不透明感です。いずれの場合も問題解消のために国際的なルール作りが急がれています。

カーボンクレジットが浸透して、市場にCNに適

応した製品が増えてくれば、消費者はCNにより関心を持つようになり、ふさわしい製品を買い求めることにより、一層CNが促進されることが期待されます。参考資料：日本総研(2022・7・5発行)カーボンクレジットがもたらす効果と課題 次回予定は18. GX

鈴木 為之(山の根在住)

### 久木朝市 開催予告

お待たせしました。  
久木朝市を下記の予定で開催します。  
日時：7月16日(日)10時~12時  
場所：地域活動センター 久木会館  
住民協 部会連合

### 編集後記

#### 三浦のスイカ・・・

7月の声を聴くと、暑さとともに美味しいスイカが頭に浮かぶ。スイカと云えば「三浦のスイカ」とブランドになっている。三浦市の農地面積は県内の3%だが、生産高は25%を占めていて、これは神奈川県でNo1の生産効率となっている。三浦の農業用地は東は東京湾、西は相模湾に近く海風に接する事から土はミネラル分が豊富で豊かな土壌と、昼と夜の寒暖差が野菜の栽培に適していると云われている。三浦市は近時、野菜の栽培に特化し「三浦の野菜」という言葉も一般に定着している感がある。統計によると三浦市の主要な作物はダイコン(45.5%)、キャベツ(32.7%)スイカ(15.8%)となっており、その後も季節の野菜が順位を占めている様である、昨年は7月に久木会館前で「久木朝市」を開催し、三浦から取り寄せた大、中、小60個程度のスイカが開店から30分程度で完売、その他夏取れ野菜も直に売れてしまった。今年も同時期にスイカを始め三浦の野菜を取り寄せて皆さんに楽しんで買いたいと考えている。

事務局長 石井 達郎